

## DX・ストロキシーの操作手順

2-①：ストロキシーの制御パネルの切替スイッチを“手動”にする。

2-②：ストロキシーの運転スイッチを ON にする。



制御パネル

2-①



2-②

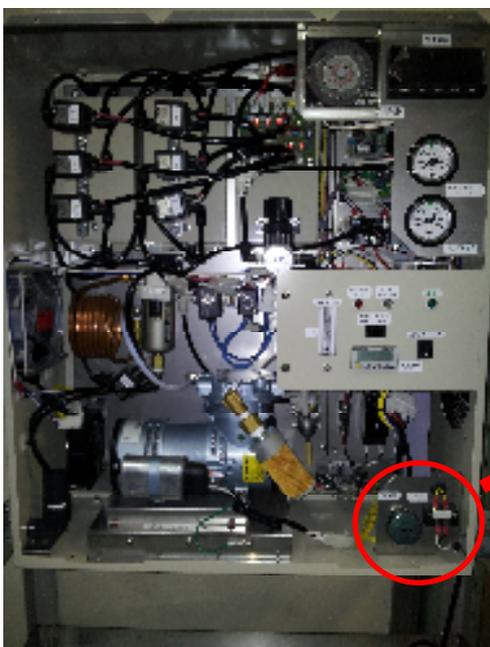
2-③：ストロキシーが運転開始した後、“自動”に切り替える。

※運転は自動に変えても 30 分は継続する。



2-④：ストロキシーの酸素流量計の指示が 10/min になることを確認する。

※酸素流量計の調節は、制御パネルの下にある“ニードルバルブ”で調節します。



※

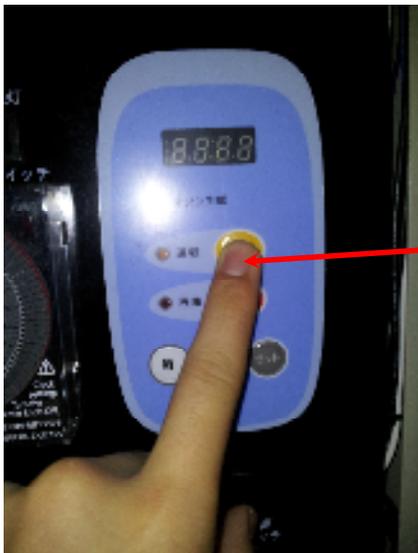


2-⑤：適正酸素濃度灯が点灯するまで待機する。

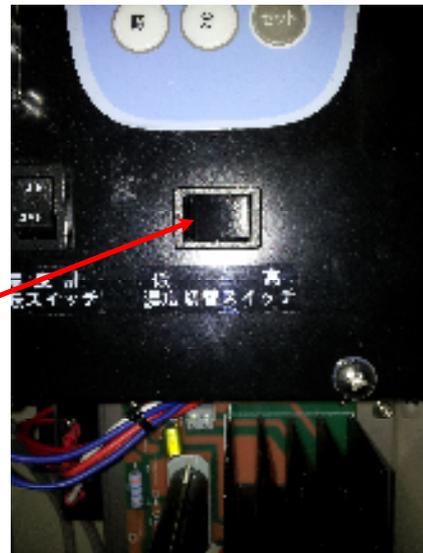


2-⑥：DXの運転スイッチをONにする。

2-⑦：濃度切替スイッチを“高”にする。



2-⑥



2-⑦

2-⑧：吐水バルブを開き、実験開始。

